

福岡県立修猷館高等学校 化学部

部員数は14名で、主に放課後、校内の化学実験室で活動しています。現在、福岡教育大学と連携した酸性雨の調査やチョークのリサイクルといった環境にやさしい取り組みをする一方、ガラス半導体やリゾチームの研究なども行っています。部員は個性的な人が多く、互いに影響を受け合いながら切磋琢磨しておりますが、自由な雰囲気でも活動を行っているため、実験室は笑顔であふれています。

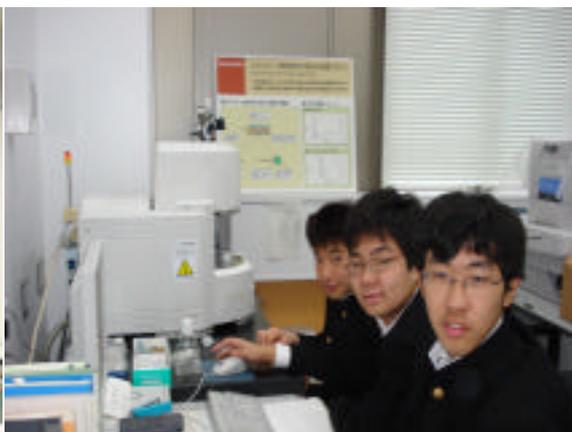
本校がスーパーサイエンスハイスクールの指定を受けたことがきっかけとなり、大学との連携も活発に行っています。九州大学工学部、薬学部、農学部などにお世話になり、大学での実験実習やゼミ形式での学習なども行っています。2006年には全国高校化学グランプリで銀賞と銅賞を受賞し、日本生体医工学会の高校生科学コンテストでも優秀賞を受賞しました。

部長 中山慶祐(2年)

顧問 高橋義人 松隈真一郎 坂井澄代



自慢のマッフル炉の前で



九州大学工学部で分析実験をする部員

(化学だいすきクラブ NewsLetter No.7 (2008年春号) 中、当化学部の紹介記事 原稿)